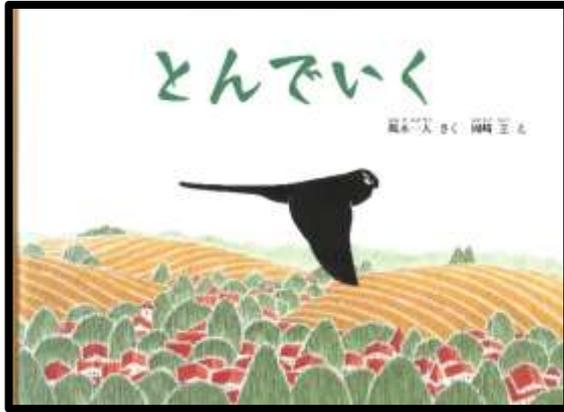


とんでいく



風木 一人/さく

岡崎 立/え

福音館書店〔エ〕

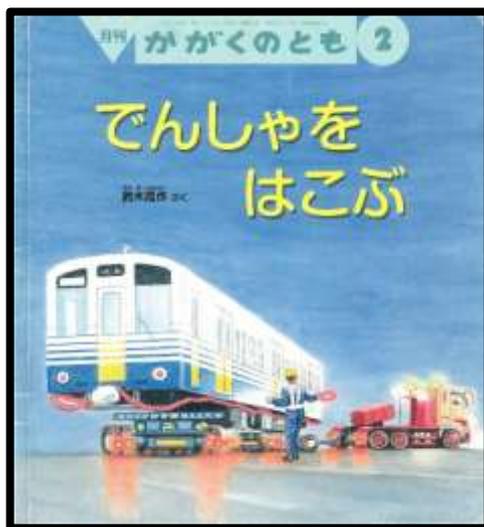
特集:とぶ

この絵本は、前からよむと、タカがとんでいくお話が楽しめ、後ろからよむと、ガンのこがとんでいくお話を楽しむことができます。

タカは、とんがりやまのてっぺんめざして、ガンのこは、みんなのいるみずうみのうちまでひとりでとんでいきます。

同じ絵なのに、よむ方向によって同じ鳥がタカにみえたり、ガンのこにみえたりします。

でんしゃをはこぶ



かがくのとも〔2020年2月号〕

鈴木周作/さく

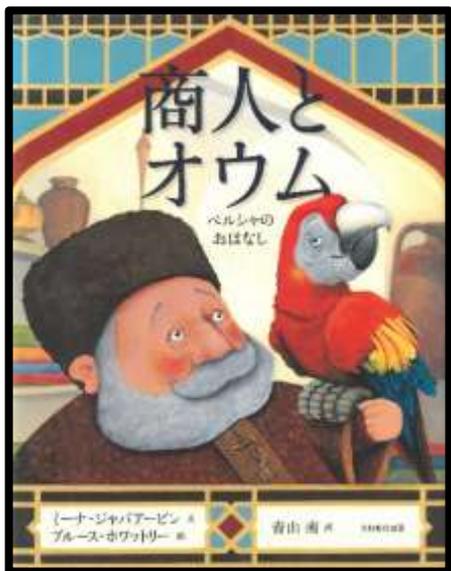
福音館書店

おおきなまちの工場^{こうじょう}で、あたらしい電車^{でんしゃ}ができあがりました。工場^{こうじょう}から車^{くるま}りょうきちまで、道路^{みち}を走^{はし}って電車^{でんしゃ}をはこびます。「ヤッコ」というゴムタイヤのついた台^{だい}をつけて、トレーラーヘッドにつないで出発^{しゅつぱつ}です。

電車^{でんしゃ}はとても大きいので、ほかの車のじゃまにならないように、夜^{よる}に運びます。トンネルや信号機^{しんごうき}にぶつからない安全^{あんぜん}な道を、ヤッコや電車^{でんしゃ}がだいじょうぶか、なんどもかくにんしながらすすみます。

あたらしい電車^{でんしゃ}がお客^{きやく}さんをのせて線路^{せんろ}を走るまでのようすがえがかれています。

しょうにん
商人とオウム ペルシャのおはなし



ミーナ・ジャバアービン/文

ブルース・ホワットリー/絵

あおやま みなみ
青山 南/訳

光村教育図書〔エ〕

むかしペルシャに、かっているオウムのおかげでおかねもちになった商人がいました。歌を歌い、ことばもしゃべるオウムにひかれて、おきやくさんがお店にたくさんやってくるからです。

オウムはふるさとであるインドの森にかえりたいと商人に言いますが、かえしてくれません。

13せいきのペルシャの詩人ルーミーの詩をもとにしたおはなしです。

飛行士フレディ・レグナント



ジョン・エイジャー/絵と文

しみず なおこ
清水 奈緒子/訳

セーラー出版〔エ〕

飛行士フレディ・レグナントは、墜落する〈金のカモメ号〉から脱出したところを農家のソフィーとアルバート夫妻に助けられました。はじめて見た飛行機にすっかり夢中なふたりに〈金のカモメ号〉をあずけて、フレディは新しい飛行機で世界一周に挑戦します。

旅も終わりに近づいたころ、フレディはアルプスで遭難してしまいました。農家のくらしを思い出して夜をすごしたフレディのもとに、翌朝やってきたのは〈金のカモメ号〉でした。